

JARL

香川クラブ報

No243 平成元年6月15日



社団法人 日本アマチュア無線連盟香川クラブ

JARL平成元年度の諸事業きまる

8エリア登別で「おにっ娘総会」

5月28日（日）、登別市民会館でJARLの第31回通常総会が開催された。おにっ娘総会と愛称がつけられたこの総会は、地元実行委員会152名が3年前から準備してきたもので、前日の27日には登別グランドホテルで前夜祭が盛大に行われ、28日の総会当日には、全国から1300人の会員が出席し、昭和63年度業務報告・同収支決算、平成元年度事業計画・同収支予算の全4議案が可決承認された。

◆ 700人が出席して前夜祭

恒例となった前夜祭「アイボールQSOパーティー in 登別」が、27日登別グランドホテルで開催された。JA1AN原会長のあいさつに続いて、地元北海道地方本部長のJA8HR山崎信之理事は歓迎のあいさつで「10年に1度の総会です。実行委員会ではこの日のために3年前から準備をすすめてきました。この地の郵便番号は059、オー・ファイブナインです。今夜はゆっくりアイボールを楽しんでください」と述べ、来賓の祝辞のあと、鏡割りが行われ、全国各地から集まったハムによるアイボールQSOが行われた。

◆ 全議案を可決・承認

前日からの雨もあがり、第31回JARL通常総会が登別市民会館で開催された。

午前10時に本ベル、来賓、名誉会員、役員紹介のあとJA1AN原会長は、「日本のみならず、世界に有名なこの登別で総会が開催でき無上のよろこびです。この7月からは18と24MHz帯が許可になります。短波帯はコンディションにより左右されますが、その未知数がまた、私たちアマチュアには楽しいものです。ときあたかもサイクル22の太陽黒点があがってきている時、皆さまもおおいに短波にトライして欲しいものです」とあいさつ。そのあと、金子北海道電気通信監理局長から電気通信局長の祝辞が代読され、上野登別市長から祝辞があり、各種表彰ののち11時ごろ議案の説明にはいった。

第1号議案「昭和63年度業務報告」はJJ1WUC熊谷専務理事により説明

され、第2号議案「昭和63年度収支決算報告」がJA1GSH萩島理事から報告され、正午から昼食のための休憩をはさみ、若干の質問ののち可決・承認された。

また第3号議案「平成元年度事業計画案」についてはJA1AN原会長から説明があり、第4号議案「平成元年度収支予算案」が萩島理事から説明され、いずれも可決・承認された。

質疑応答でのおもなものを紹介するとーJARL会館建設に関する質問については、当面積み立てを行っていくこと、また無線従事者制度の改正に関する質問では、GMDSSに伴う1～4アマの名称変更などが盛り込まれており、JARLとしては出力、周波数を段階的にしてほしいと郵政省に陳情した、との回答が行われた。その他、FOXテーリングに関しての全国的な普及をもとめる意見などが述べられた。

昼休みには、JAIA（日本アマチュア無線機器工業会）による製品展示コーナーがにぎわい、地元の特産品を並べた物産コーナーもますますの様子、もう総会ではおなじみの記念テレホンカードなどが人気をよび、平成元年度初の通常総会である「おにっ娘総会」は、和気あいあいのうちに午後4時、実行委員長JA8ZW富田亨氏の閉会の辞で幕を閉じた。

（JARL EXPRESS 1989年6月15日第133号から）

クラブ記念誌 好評

さきに当クラブ創立40周年を記念して発行（1988年12月1日）した「香川クラブ 40ねんのあゆみ」は非常に好評で、JARLニュースで発表したことにより下記の各氏から照会・請求がありましたのでお知らせします。

栃木県下都賀郡	網 野 正 敏	JH1SXN
明石市	満 重 新太郎	JN3KNH
群馬県高崎市	田 中 稔 生	
高松市栗林町	竹 内 健 治	
神戸市垂水区	長谷川 正 夫	JM3XFZ



神戸市垂水区

徳重義広 JA5BNR

山梨県西八代郡

青柳正輝 JA1YRL/1

(JARL山梨県支部事務局)

放送法・電波法改正

第114通常国会が去る6月22日閉幕しました。今国会の閉幕で、政府が提出した78件の法案のうち、60件が成立し、条約の承認案件は8件のうち6件が承認されました。このなかには私たちアマチュア無線家に関係のある放送法・電波法改正があり、詳細については未確認ですが、「無線従事者の資格制度改革」(1～4級)が含まれているものと思われます。(De JA5AHM)

和歌山県赤十字特別救護隊付設アマチュア無線局

通信訓練の実施について

和歌山県赤十字特別救護隊

隊長 辻本 光雄

梅雨の候 皆様には、ますますお元気にて、ご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、本年も災害の発生が危惧されるシーズンとなりましたが、この時期にあたり当隊では、別紙和歌山県赤十字特別救護隊付設アマチュア無線局通信訓練実施要領により、各局とみだしの通信を行いたいと希望していますので多忙中まことに恐縮ですが交信頂きたく、ご案内申し上げます。

通信訓練実施要領

1. 実施目的

災害等の発生が予想されるシーズンを迎え、全国都道府県赤十字無線救護奉仕団関係アマチュア無線局と交信して通信網の確立と通信技術の向上と友好関係を深めることを目的とする。

2. 訓練実施日時

平成元年7月2日午後1時～午後4時の間

3. 実施無線局、周波数、電波型式等

① 無線局

JA3YQJ (必要により JA3ZBG)

(和歌山県赤十字特別救護隊・付設アマチュア無線局)

② 周波数

3.5 MHz 3.535MHz SSB (なお、他の全周波数について、

7 MHz 7.080MHz SSB ワッチする予定)

4. 参考事項

① 発信局は、“CQ 赤十字奉仕団”をコールするほかは、通常の交信方法とします。

② QSLカードは、交信できた無線局に対して、すべて郵送することとします。

(注) 香川県では総合防災訓練が下記のとおり行われる予定です。

日 時 平成元年7月25日(火) 午前9時～午後1時

場 所 綾歌郡綾上町山田下 綾川河川敷

香川県アマチュア無線赤十字奉仕団が参加します。

JR5WL (レピータ)局 第5回総会

日 時 平成元年7月2日(日) 12時～

場 所 綾歌町 富熊地区農村研修センター

参 考 総会に引き続き「開局5周年記念パーティ」を開きます。

誘 導 439.56MHzで道案内をします。

会 費 1,000円 (食事の準備あり)

車でのご参加は極力ご遠慮下さい(アルコールが出ますので)。

ローカル各局をお誘い合わせの上ご出席下さい。

社団法人 日本アマチュア無線連盟

香 川 ク ラ ブ 報

発行責任者 JA5AHM 天 野 英 弘

編 集 者 JA5IQP 合田口 正 春

“ JA5MIK 新 名 等

“ JA5TFJ 横 田 寿 夫

連絡事務所

(〒760) 天 野 英 弘 方

(TEL) 高松 (昼間)

“ (夜間)

郵便振替口座

JARL香川クラブ